

株主のみなさまへ

## 第110期 中間報告書

2017年4月1日～2017年9月30日

### CONTENTS

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 株主の皆様へ                      | 1  |
| 連結決算ハイライト(前年同四半期比)          | 1  |
| 営業のご報告                      | 2  |
| 会社概要及び特色                    | 3  |
| 事業セグメント別概要(事業内容・売上高構成比)     | 5  |
| 2018年3月期 通期業績予想             | 6  |
| 配当について                      | 6  |
| 中期経営計画(Together To The Top) | 6  |
| 決算の状況(連結)                   | 7  |
| 業績の推移(連結)                   | 8  |
| 企業情報                        | 9  |
| 会社概要/役員                     | 9  |
| 株式事項/グローバルネットワーク(主な拠点)      | 10 |
| 株主メモ                        | 11 |
| 株式に関する諸手続のご案内               | 11 |

Together To The Top



代表取締役会長  
兼最高経営責任者

判治誠吾



代表取締役社長  
兼最高執行責任者

櫻山恒太郎

## 連結決算ハイライト(前年同四半期比)

### 1 2018年3月期第2四半期(累計)決算概要

単位: 百万円 (百万円未満切捨て、比率は表示単位未満四捨五入)

| 連結業績                           | 【前期】<br>2017年3月期<br>第2四半期 | 【当期】<br>2018年3月期<br>第2四半期 | 前年同四半期比                 |         |
|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------|---------|
|                                |                           |                           | 増減額                     | 増減率     |
| 売上高                            | 39,314                    | 51,085                    | 11,771                  | 29.9%   |
| 営業利益<br>(同利益率)                 | 2,894<br>(7.4%)           | 2,163<br>(4.2%)           | △ 731                   | △ 25.3% |
| 経常利益<br>(同利益率)                 | 2,610<br>(6.6%)           | 2,220<br>(4.3%)           | △ 390                   | △ 14.9% |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益<br>(同利益率) | 1,793<br>(4.6%)           | 721<br>(1.4%)             | △ 1,071                 | △ 59.8% |
| 為替レート<br>(1 USD / 円)           | 102.91                    | 112.00                    | 左記為替レートは<br>各期6月末TTMレート |         |
| 為替レート<br>(1 ユーロ / 円)           | 114.39                    | 127.97                    |                         |         |

#### 売上高

前年同四半期比117.7億円(+29.9%)の増収。

＜国内＞ 前年同四半期比15.8億円の増収。

自動車関連産業は堅調な国内生産とターボチャージャー用軸受販売などが伸長し増収。船舶向け軸受販売は外部環境により減少したものの、建設機械向け軸受販売は増収となった。前連結会計年度に買収した2社の売上高も加わり増収となった。

＜海外＞ 前年同四半期比101.8億円の増収。

北米の自動車用エンジン軸受及び建設機械向け軸受販売が大きく伸長し、欧州(ロシア含む)・アジアも伸長した。前連結会計年度に買収した2社の海外子会社分売上高も加わり大幅増収となった。

#### 利益

売上高の増加等に伴う販売費及び一般管理費の増加に加え、予想を超える材料費の上昇等もあり営業利益は、21.6億円と前年同四半期に比べ7.3億円の減益となった。経常利益は22.2億円と同3.9億円の減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は子会社での固定資産減損等を計上したことも加わり7.2億円と同10.7億円の減益となった。

## 2 所在地別 売上高・営業損益

### 国内 前年同四半期比の売上高増減率は+7.2%

《自動車関連》ターボチャージャー用軸受・高付加価値エンジン軸受などの増加や堅調な国内自動車生産などにより増加した。

《建設機械向け》建設機械向け軸受販売が輸出を含めて増加した。

《船舶向け》大型船舶用低速ディーゼルエンジン向け軸受販売・中小型船舶用中高速ディーゼルエンジン向け軸受販売が輸出を含めて減少した。

《一般産業向け》当第2四半期累計期間では、電力・エネルギー関連の発電設備用の特殊軸受などが低調だった。

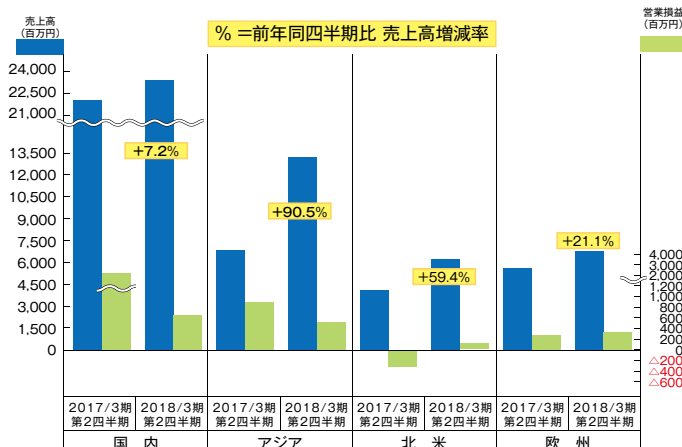
営業損益は売上高の増加等に伴う販売費及び一般管理費の増加及び材料費の上昇などを受けて減益となった。

### 海外 (12月決算については1～6月の累計)

【アジア】前年同四半期比の売上高増減率は+90.5% 自動車用エンジン軸受販売では中国・タイを中心に堅調に推移し、買収した2社の海外子会社分売上高が加わったことも寄与し売上高は大きく増加した。営業損益は販売費及び一般管理費の増加や買収した2社ののれんの償却などにより減益となった。

【北米】前年同四半期比の売上高増減率は+59.4% メキシコ工場の生産拡大と建設機械需要の回復を受けて売上高は大きく増加した。営業損益もメキシコ工場増産に伴うコスト増要因が減少し増益となった。

【欧州】前年同四半期比の売上高増減率は+21.1% 欧州(ロシアを含む)では、自動車関連を中心に堅調に推移し、特にロシアが回復した。また、為替影響も加わり売上高は増加した。営業損益では、ドイツの欧州テクニカルセンターの設置など販売費及び一般管理費の増加があったが、売上増加と為替影響も加わり増益となった。



## ❖ 主要財務指標

|                       | 2015/3末 | 2016/3末 | 2017/3末 | 2017/9末 | 2017/3末比 |
|-----------------------|---------|---------|---------|---------|----------|
| 自己資本当期純利益率<br>(ROE)   | 10.8%   | 9.0%    | 5.9%    | 3.2%    | △ 2.7P   |
| 自己資本比率                | 37.4%   | 35.8%   | 29.1%   | 29.5%   | +0.4P    |
| 純有利子負債<br>(有利子負債－現預金) | 17,964  | 23,237  | 49,108  | 52,390  | +3,281   |

株主・投資家の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、2018年3月期第2四半期(累計)における営業のご報告を申し上げます。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は510億85百万円と前年同四半期に比べ117億71百万円(+29.9%)の大幅増収となりました。自動車産業関連は、メキシコ工場の生産拡大を受けて米国が大きく伸長し、欧州(ロシアを含む)でも堅調に推移し特にロシアの回復が顕著となりました。アジアは中国・タイを中心に堅調に推移し、国内も順調な国内新車販売を受けて総じて堅調な結果となりました。非自動車分野では、船舶向け軸受販売が依然として低迷しておりますが、建設機械向け軸受販売は、中国や米国などの巨大市場の旺盛な需要を受けて急速に回復しております。当社グループ全体では、前連結会計年度より当社グループに加わった株式会社飯野ホールディング及びATAキャスティングテクノロジー・ジャパン株式会社並びに当該2社のグループ会社の売上高が加わったこともあり大幅な増収を果たすことができました。

利益面では、売上高の増加等に伴う販売費及び一般管理費の増加などに加え、予想を超える材料費の上昇、前連結会計年度に当社グループに加わった上述の2社並びに当該2社のグループ会社にて発生した一時的な費用などにより営業利益は21億63百万円と前年同四半期に比べ7億31百万円(△25.3%)の減益となりました。経常利益は22億20百万円と前年同四半期に比べ3億90百万円(△14.9%)の減益となりました。

た。親会社株主に帰属する四半期純利益は海外子会社の固定資産について減損損失を計上したことも加わり7億21百万円と前年同四半期に比べ10億71百万円(△59.8%)の減益となりました。

当社は次期中期経営計画を現在策定中であり、当社の経営体質を強化するとともに、業績面でも次のステージを展望し、更なる飛躍を目指した意欲的な計画といたします。

現在の中期経営計画の最終年度となる今年は、従来からの基本方針である、すべり軸受の全ての産業分野において世界市場でトップシェアの獲得を引き続き目指す一方で、中長期的な製品・事業の多角化と多面的な拡大を目指しております。

2017年3月期に合併により2社及びその子会社を当社グループへ迎えました。その製品に、当社グループが長年に渡り築きあげた販売網を連携させることで、更なる販路拡大を目指しております。

2社の連結子会社化は、軸受以外の新たな事業の柱としてのベースを築くものであります。

これらの取り組みを通じて、当社グループは、次期中期経営計画期間における新たな飛躍への礎を築くことを企図しております。

株主の皆様におかれましては、今後も引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

## Topics

### 1.大同プレーンベアリング(株) 第三工場の稼働

岐阜県関市の大同プレーンベアリングの第三工場が稼働しました。樹脂加工の自動車用エンジン軸受、および治具の生産を行っています。



### 2.Daido Metal U.S.A. Inc. インディアナ支店開設

中高速ディーゼルエンジン、ポリマー及びショックアブソーバー用軸受ビジネスの強化のため、インディアナ支店を開設いたしました。



自動車、船舶、建設機械、一般産業向けなど、多種多様な産業分野で使用される「軸受」を生産・販売している「総合すべり軸受メーカー」です。近年は自動車の電動化を見据えて周辺領域にも事業拡大を図っています。

## 生活環境機器



生活環境を豊かに  
彩る家電製品やイ  
ンテリア器具には  
環境安全製品を提  
供し、身近な暮らし  
を支えています。

## 環境・エネルギー



火力発電設備の  
タービンを支えるの  
に回転機械用軸受  
が使用されています。

## 自動車・トラック



主力のエンジン用軸  
受以外にも、ターボ  
チャージャー、ステア  
リング、ショックアブ  
ソーバー、トランス  
ミッションなど、様々  
な場所に軸受が使用  
されています。

また、アルミダイキャ  
スト製品やパイプ類  
も使用されています。

○ のアプリケーションに当社グループの製品が使用されています。

## 特色

- 日本、北米、欧州、アジア、中国の5つの地域において、生産・販売体制を構築しています。
- 当社は独立系であり、世界の多業種かつ多くのお客様向けに製品を納入させて頂いております。
- 自動車のエンジンに使用される軸受では世界シェア30%超、タンカーなどの大型船舶のエンジンに使用される軸受では同約45%、自動車部品のターボチャージャーでは約28%と、いずれも世界トップシェアを有しています（シェアは2016年暦年の当社推定）。
- トラック、建設機械、農業機械、二輪用の軸受や、自動車部品のショックアブソーバーに使用される軸受においても、国内で極めて高いシェアを有しています。
- 欧州の自動車メーカーを中心に採用が広がっている、材料に鉛を使用しない「鉛フリー軸受」製品は、環境面からもお客様から高い評価を頂いております。また一般産業分野においても、発電設備で使用される「タービン用特殊軸受」製品は耐久寿命特性に優れており、お客様から好評を頂いております。
- 自動車の軽量化を見据えたアルミダイキャスト事業にも、事業領域を拡大しております。

### 環境・エネルギー



水力発電用に信頼性を向上させる特殊樹脂材料軸受を使用しています。

### 土木・建設機械



ショベルカーなどの建設機械のエンジン部分やシリンダー部分に軸受が使用されています。

### インフラ・産業機械



インフラ・産業機械分野で使用され、水門・水車用の無給油軸受としても利用されています。

### 船舶



船舶のエンジンに使用される軸受は大きいもので内径1メートルにも及びます。

## 自動車用エンジン軸受

### ■事業内容

自動車（乗用車・トラック・レーシングカー）エンジン用軸受、二輪エンジン用軸受、エンジン補機（ターボチャージャー・バルancer機構、インジェクションポンプ）用軸受など。

#### 〈主な製品〉



▲半割メタル



▲スラストワッシャー



▲ターボチャージャー用  
スラストベアリング

## 自動車用エンジン以外軸受

### ■事業内容

自動車部品（トランスミッション、ショックアブソーバー、空調用コンプレッサー、ステアリング等）用軸受など。

#### 〈主な製品〉



▲ショックアブソーバー用  
ブッシュ



▲スターター用ブッシュ



▲射出成型軸受

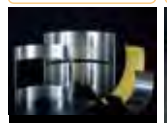
## 非自動車用軸受

### ■事業内容

船舶ディーゼルエンジン用軸受、発電（水車・タービン等）用軸受、産業用（コンプレッサー・増速減速機等）軸受、ロータリーポンプ、集中潤滑装置（工作機械用）、キャパシタ用電極シートなど。

#### 〈主な製品〉

##### 大型船舶用軸受



▲低速ディーゼル  
エンジン用軸受

##### 建設機械・ 中小型船舶用軸受



▲中高速ディーゼル  
エンジン用軸受

##### 一般産業用軸受



▲特殊軸受  
（タービン用など）



▲ドライベアリング

## 自動車用軸受以外部品

### ■事業内容

自動車用アルミダイキャスト製品、曲げパイプ、ノックピン、NC切削品等

#### 〈主な製品〉



▲切削加工品



▲インバーターケース

## その他

### ■事業内容

電気二重層キャパシタ圧電極シート、金属系無潤滑軸受、食品・飲料・化粧品等用のロータリーポンプ、工作機械用集中潤滑装置

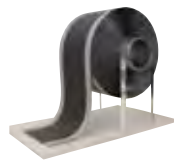
#### 〈主な製品〉



▲ロータリーポンプ

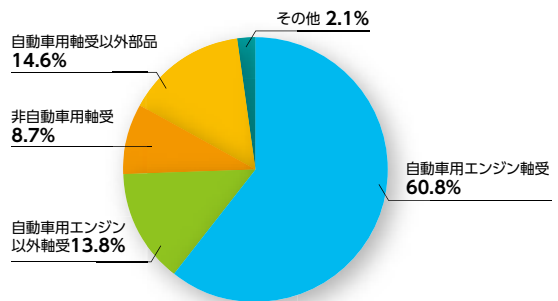


▲集中潤滑装置（MR-LUB）



▲電気二重層キャパシタ用  
電極シート

## 売上高構成比



2018年3月期第2四半期累計

## 2018年3月期 通期業績予想

平成30年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、主力の自動車関連売上高は、2大市場の中国と米国で減速感が強まる中、積極的な拡販努力や新興国市場での販売回復、堅調な国内市場・欧州市場などに支えられ堅調な結果となりました。また、非自動車分野でも建設機械向け売上高が急速に回復するなどした結果、期初想定を上回りました。

利益につきましては、前連結会計年度に当社グループに加わった2社並びに当該2社のグループ会社にて発生した一時的な費用などが減益要因となりました。これに加え、材料費の上昇、海外子会社での固定資産の減損損失等、利益押し下げ要因が加わり、期初想定を下回る結果となりました。このような環境のもと、当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、現時点で予想可能な範囲で通期業績予想の見直しを行い、平成29年5月12日に公表した平成30年3月期通期連結業績予想数値について、下記の通り修正いたしました。

なお、前提為替レートにつきましては、平成29年5月12日公表時点での通期前提為替レート1US\$=105円、1ユーロ=115円を1US\$=108円、1ユーロ=128円に変更しております。

単位：百万円（百万円未満切捨て、比率は表示単位未満四捨五入）

| 通期<br>連結業績                        | 【前期】<br>2017年3月期<br>(実績) | 【当期】<br>2018年3月期<br>(予想) | 増減額     | 増減率    |
|-----------------------------------|--------------------------|--------------------------|---------|--------|
| 売上高                               | 85,073                   | 101,000                  | +15,926 | +18.7% |
| 営業利益<br>(同利益率)                    | 5,103<br>(6.0%)          | 5,600<br>(5.5%)          | +496    | +9.7%  |
| 経常利益<br>(同利益率)                    | 5,427<br>(6.4%)          | 5,800<br>(5.7%)          | +372    | +6.9%  |
| 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益<br>(同利益率) | 2,635<br>(3.1%)          | 2,700<br>(2.7%)          | +64     | +2.4%  |

※次期想定為替レート：108円/米ドル、128円/ユーロ

※業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 配当について

長期安定的な剰余金の配当水準を維持する方針から、当期の中間配当につきましては、2017年5月12日公表の予想値どおり、

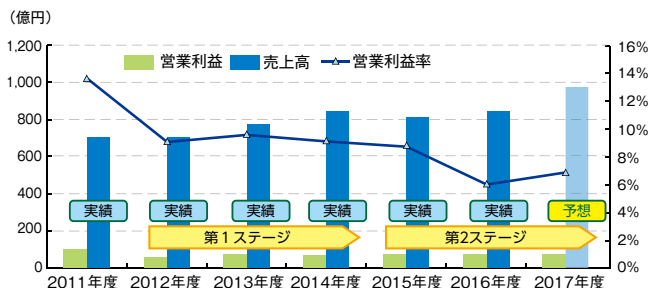
1株当たり15円とさせていただきます。

なお、当期の期末配当につきましては、

1株当たり15円予定を据え置いております。

## 中期経営計画 (Together To The Top)

### 実績・予想



|       | 2011年度 | 2012   | 2013   | 2014   | 2015   | 2016   | 2017<br>(予想) | 当初<br>計画値 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|-----------|
| 売上高   | 703 億円 | 708 億円 | 773 億円 | 850 億円 | 814 億円 | 850 億円 | 1,010 億円     | 1,110 億円  |
| 営業利益  | 95 億円  | 62 億円  | 73 億円  | 76 億円  | 71 億円  | 51 億円  | 56 億円        | 167 億円    |
| 営業利益率 | 13.5%  | 8.9%   | 9.5%   | 9.0%   | 8.7%   | 6.0%   | 5.5%         | 15.0%     |

### 当社グループの業界グローバルシェア

※シェアは当社推定

|                                              | 2010年暦年<br>(中期経営計画<br>立案前) | 2016年暦年 | 第2ステージ<br>最終目標値<br>(2017年度) |
|----------------------------------------------|----------------------------|---------|-----------------------------|
| 自動車エンジン用半割軸受 <small>TOP</small>              | 30%                        | 32.5%   | 40%                         |
| ターボチャージャー用軸受<br>(スモールターボ) <small>TOP</small> | 26%                        | 28%     | 40%                         |
| 低速ディーゼルエンジン用軸受<br>(大型船舶用) <small>TOP</small> | 53%                        | 45%     | 60%                         |
| 中高速ディーゼルエンジン用軸受<br>(建設機械・中小型船舶用)             | 30%                        | 14%     | 35%                         |
| 回転機械用軸受 ★<br>(発電用タービンなど)                     | —                          | 4%      | 6%                          |
| ポリマー軸受 (一般産業用)                               | 10%                        | 12%     | 16%                         |

★第1ステージ中に組織変更（TMBS 事業部設立）に伴う、中期経営計画立案前シェアは非適及のため「—」表示。

連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）

| 科 目   |              | 前連結会計年度<br>(2017年3月31日) | 当第2四半期<br>連結会計期間<br>(2017年9月30日) |
|-------|--------------|-------------------------|----------------------------------|
| 資産の部  | 流動資産         | 68,101                  | 69,314                           |
|       | 固定資産         | 87,183                  | 87,972                           |
|       | 有形固定資産       | 63,290                  | 64,430                           |
|       | 無形固定資産       | 16,631                  | 16,184                           |
|       | 投資その他の資産     | 7,261                   | 7,357                            |
|       | 資産合計         | 155,284                 | 157,287                          |
| 負債の部  | 流動負債         | 73,515                  | 73,639                           |
|       | 固定負債         | 28,803                  | 29,278                           |
|       | 負債合計         | 102,319                 | 102,917                          |
| 純資産の部 | 株主資本         | 47,249                  | 47,373                           |
|       | 資本金          | 7,273                   | 7,273                            |
|       | 資本剰余金        | 8,821                   | 8,821                            |
|       | 利益剰余金        | 32,576                  | 32,700                           |
|       | 自己株式         | △ 1,421                 | △ 1,421                          |
|       | その他の包括利益累計額  | △ 2,018                 | △ 1,011                          |
|       | その他有価証券評価差額金 | 1,145                   | 1,247                            |
|       | 為替換算調整勘定     | △ 1,114                 | △ 263                            |
|       | 退職給付に係る調整累計額 | △ 2,049                 | △ 1,995                          |
|       | 非支配株主持分      | 7,733                   | 8,006                            |
|       | 純資産合計        | 52,964                  | 54,369                           |
|       | 負債純資産合計      | 155,284                 | 157,287                          |

連結損益計算書

単位：百万円（百万円未満切捨て）

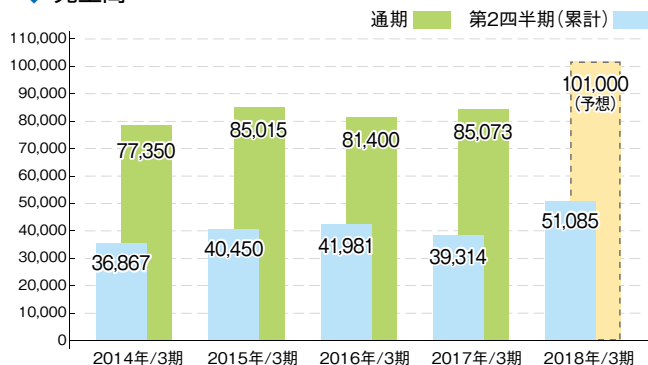
| 科 目                  | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>(2016年4月1日～2016年9月30日) | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>(2017年4月1日～2017年9月30日) |
|----------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 売上高                  | 39,314                                     | 51,085                                     |
| 売上原価                 | 28,538                                     | 38,205                                     |
| 売上総利益                | 10,775                                     | 12,879                                     |
| 販売費及び一般管理費           | 7,881                                      | 10,716                                     |
| 営業利益                 | 2,894                                      | 2,163                                      |
| 営業外収益                | 430                                        | 639                                        |
| 営業外費用                | 714                                        | 582                                        |
| 経常利益                 | 2,610                                      | 2,220                                      |
| 特別利益                 | 200                                        | -                                          |
| 特別損失                 | -                                          | 135                                        |
| 税金等調整前四半期純利益         | 2,810                                      | 2,084                                      |
| 法人税、住民税及び事業税         | 732                                        | 805                                        |
| 法人税等調整額              | 84                                         | 202                                        |
| 非支配株主に帰属する<br>四半期純利益 | 199                                        | 354                                        |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 1,793                                      | 721                                        |

連結キャッシュ・フロー計算書

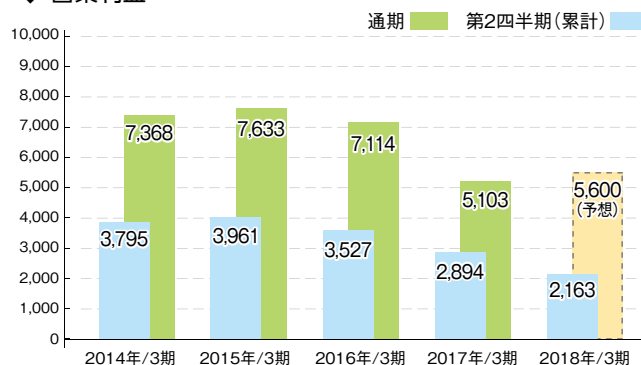
単位：百万円（百万円未満切捨て）

| 科 目                 | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>(2016年4月1日～2016年9月30日) | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>(2017年4月1日～2017年9月30日) |
|---------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 4,098                                      | 4,461                                      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △ 5,017                                    | △ 6,899                                    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | 460                                        | 1,486                                      |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | △ 595                                      | 144                                        |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △ 1,054                                    | △ 807                                      |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 13,376                                     | 12,827                                     |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | 12,322                                     | 12,019                                     |

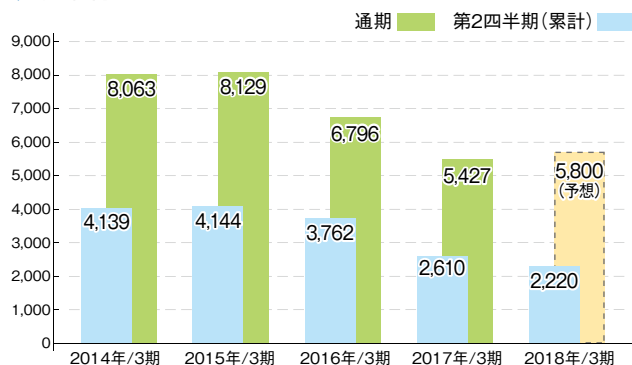
## ❖ 売上高



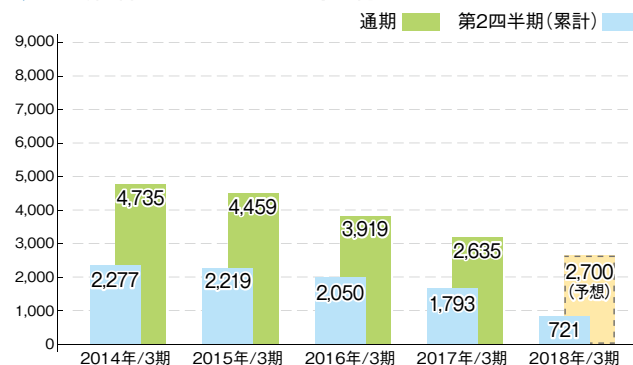
## ❖ 営業利益



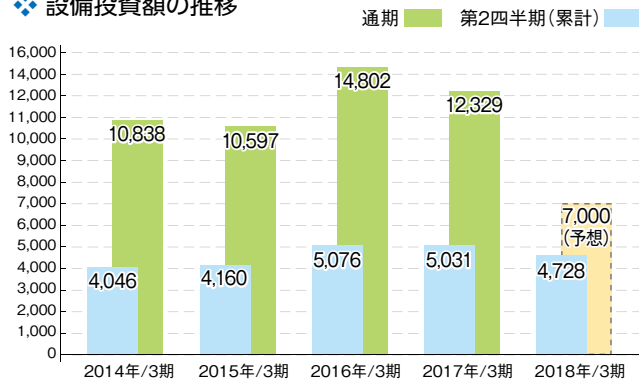
## ❖ 経常利益



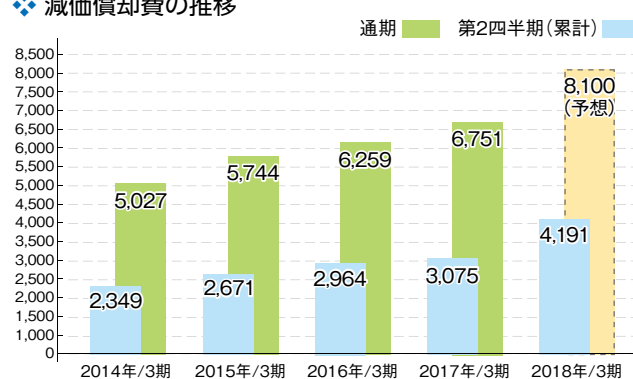
## ❖ 親会社株主に帰属する当期純利益



## ❖ 設備投資額の推移



## ❖ 減価償却費の推移



会社概要

(2017年9月30日現在)

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 設立   | 1939年(昭和14年)11月4日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |
| 資本金  | 7,273百万円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |
| 従業員数 | 連結 6,543名 / 個別 1,281名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>●自動車用エンジン軸受<br/>自動車(乗用車・トラック・レーシングカー)エンジン用軸受、二輪エンジン用軸受、エンジン補機(ターボチャージャー・バルancer機構)用軸受など</li><li>●自動車用エンジン以外軸受<br/>自動車部品(トランスミッション、ショックアブソーバー、空調用コンプレッサー、ステアリング、インジェクションポンプ等)用軸受など</li><li>●非自動車用軸受<br/>低速(2サイクル)ディーゼルエンジン用軸受、中高速(4サイクル)ディーゼルエンジン用軸受、発電(水車・タービン等)用軸受、産業用(コンプレッサー・増減速機等)軸受など</li><li>●自動車用軸受以外部品<br/>自動車用エンジンやトランスミッション周辺の高精度・高品質部品(曲げパイプ、ノックピン、NC切削品等)、自動車用アルミダイカスト製品など</li><li>●その他<br/>金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、電気二重層キャパシタ用電極シート事業、不動産賃貸事業など</li></ul> |  |

|        |                                                                                                         |                                     |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 本社     | 名古屋本社 〒460-0008                                                                                         | 名古屋市中区栄二丁目3番1号<br>名古屋広小路ビルディング 13階  |
|        | 東京本社 〒140-0002                                                                                          | 東京都品川区東品川二丁目2番24号<br>天王洲セントラルタワー17階 |
| 国内生産拠点 | 犬山工場(犬山事業所内)<br>バイメタル製造所(犬山事業所内)<br>TMB S工場(犬山事業所内)<br>TMB S = Turbomachinery Bearing Systems (回転機械用軸受) | 前原工場(犬山事業所内)<br>岐阜工場                |
| 国内販売拠点 | 東京支店、名古屋支店、大阪支店、北関東営業所、浜松営業所、広島営業所、九州営業所                                                                |                                     |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                 |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 関係会社 | ●国内<br>大同プレーンベアリング株式会社、エヌデーシー株式会社、大同インダストリアルベアリングジャパン株式会社、大同メタル佐賀株式会社、大同メタル販売株式会社、エヌデーシー販売株式会社、大同ロジテック株式会社、株式会社アジアケルメット製作所、株式会社飯野製作所、ATA キャスティングテクノロジージャパン株式会社                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                 |
|      | ●海外(主な拠点)<br>【アジア】<br>中原大同股份有限公司(台湾)<br>同晟金属株式会社(韓国)<br>ダイナメタル CO., LTD.(タイ)<br>フィリピン飯野 Corp(フィリピン)<br>ATA キャスティングテクノロジー CO., LTD.(タイ)<br>【中国】<br>大同精密金属(蘇州)有限公司(中国)<br>【ヨーロッパ】<br>大同インダストリアルベアリングヨーロッパLTD.(イギリス)<br>大同メタルコントロール AD(モンテネグロ)<br>大同メタルヨーロッパ GmbH(ドイツ)<br>【北米】<br>大同メタル U.S.A. INC.(米国)<br>大同メタルメキシコ販売 S.A. DE C.V.(メキシコ)<br>ISS メキシコマニュファクチャリング S.A. DE C.V.(メキシコ) | PT. 大同メタルインドネシア(インドネシア)<br>BBL 大同プライベート LTD.(インド)<br>韓国ドライベアリング株式会社(韓国)<br>PT. 飯野インドネシア(インドネシア) |

役員

(2017年9月30日現在)

【取締役及び監査役】

|                     |        |
|---------------------|--------|
| 代表取締役会長<br>兼最高経営責任者 | 判治 誠吾  |
| 代表取締役社長<br>兼最高執行責任者 | 檜山 恒太郎 |
| 取締役<br>兼専務執行役員      | 佐々木 利行 |
| 取締役<br>兼専務執行役員      | 井川 雅樹  |
| ☆ 取締役               | 武井 敏一  |
| ☆ 取締役               | 星長 清隆  |
| 常勤監査役               | 玉谷 昌明  |
| ☆ 監査役               | 田辺 邦子  |
| ☆ 監査役               | 松田 和雄  |

【注】 ☆印は会社法に定める社外取締役及び社外監査役であります。

【執行役員】

|        |        |
|--------|--------|
| 常務執行役員 | 岡 戸 篤  |
| 常務執行役員 | 小 暮 圭一 |
| 常務執行役員 | 吉 田 秀雄 |
| 上席執行役員 | 佐 藤 善昭 |
| 上席執行役員 | 三 代 元之 |
| 上席執行役員 | 宮 脇 敏之 |
| 上席執行役員 | 鬼 頭 幸裕 |
| 執行役員   | 浅 井 眞吾 |
| 執行役員   | 佐々木 秀明 |
| 執行役員   | 古 川 智充 |
| 執行役員   | 平 松 伸隆 |
| 執行役員   | 吉 田 有宏 |
| 執行役員   | 橋 口 俊哉 |
| 執行役員   | 墓 越 繁昌 |
| 執行役員   | 正 田 健二 |

株式事項 (2017年9月30日現在)

## ◆ 株式の状況

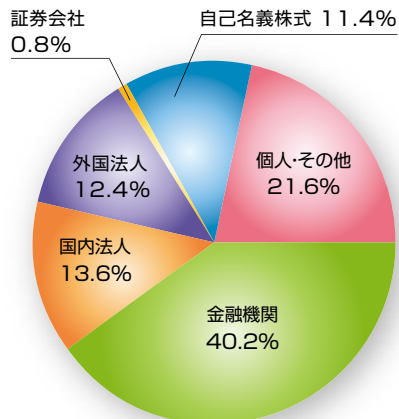
発行可能株式総数 80,000,000 株  
発行済株式の総数 44,956,853 株 (自己株式 5,141,205 株を含む)  
株 主 数 4,751 名

◆ 大株主

| 株 主 名                              | 持株数 (千株) |
|------------------------------------|----------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)         | 2,781    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)           | 2,303    |
| 三井住友信託銀行株式会社                       | 1,978    |
| 株式会社みずほ銀行                          | 1,977    |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行                      | 1,822    |
| 東京海上日動火災保険株式会社                     | 1,661    |
| 大同メタル友栄会持株会                        | 1,317    |
| ジェーピー モルガン バンク ルクセンブルグ エスエイ 380578 | 1,086    |
| ザ セリワタナ インダストリーカンパニー リミテッド 703000  | 1,000    |
| 日新製鋼株式会社                           | 909      |

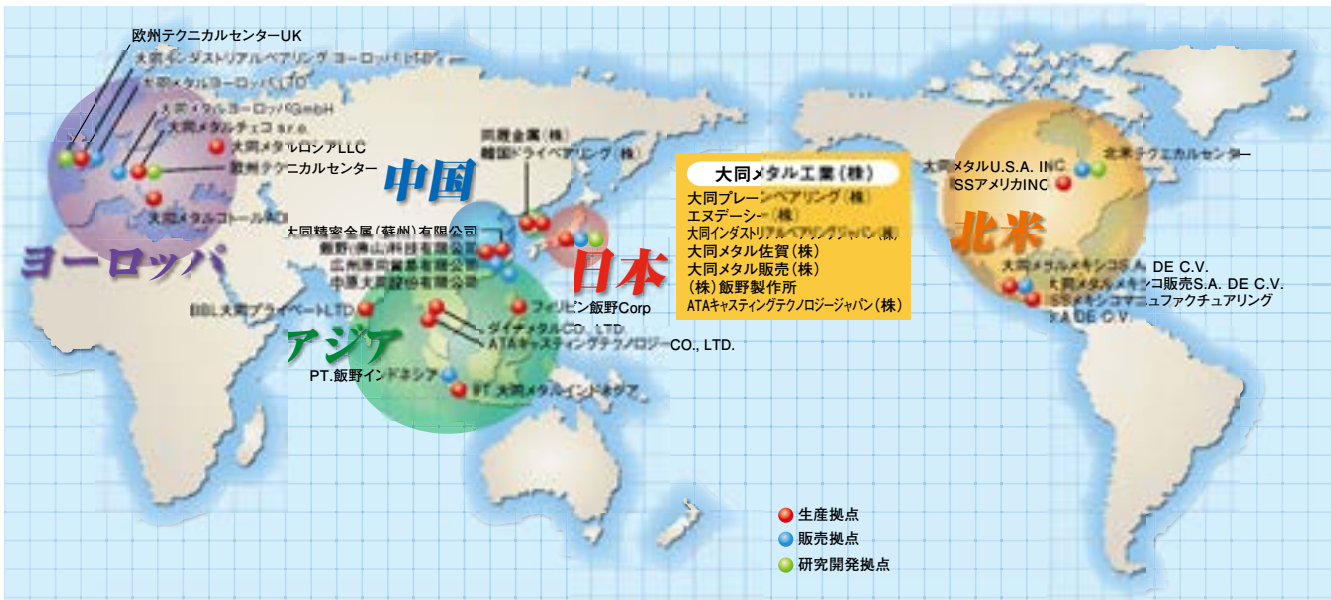
〔注〕当社は自己株式5,141,205株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

#### ◆所有者別株式保有状況



## グローバルネットワーク(主な拠点)

(2017年9月30日現在)



|         |                                                                                                                                  |                       |                                                                                                                                   |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度    | 毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで                                                                                                        | 株主名簿管理人               | 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号<br>三井住友信託銀行株式会社                                                                                             |
| 定時株主総会  | 毎年 6 月                                                                                                                           |                       |                                                                                                                                   |
| 基準日     | 定時株主総会：毎年 3 月 31 日<br>期 末 配 当：毎年 3 月 31 日<br>中 間 配 当：毎年 9 月 30 日                                                                 | 特別口座の<br>口座管理機関       | 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号<br>三井住友信託銀行株式会社                                                                                             |
| 単元株式数   | 100 株                                                                                                                            | 郵便物送付先<br><br>(電話照会先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目 8 番 4 号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br>電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)<br><br>取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の<br>本店及び全国各支店で行っております。 |
| 公告方法    | 電子公告の方法により、当社のホームページ<br>(http://www.daidometal.com/) に掲載<br>します。<br>ただし、事故その他やむを得ない事由によって<br>電子公告をすることができない場合は、日本経<br>済新聞に掲載します。 |                       |                                                                                                                                   |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所市場第一部、名古屋証券取引所市場第一部                                                                                                       |                       |                                                                                                                                   |

## 株式に関する諸手続のご案内

### 住所変更、単元未満株式の買取等 お申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間(25年間)は、「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」が施行されており、「復興特別所得税」として0.315%(所得税額に対して2.1%)が併せて課税されています。

### 「配当金計算書」について

配当金お支払の際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行なわれます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様につきましては、配当金のお支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 三井住友信託銀行株式会社

1 株式事務に関するご質問 (フリーダイヤル)  
0120-782-031 [ 受付時間：平日 9:00 ~ 17:00 ]

2 インターネットによる株式に関する諸手続のご案内  
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

大同メタル工業株式会社



<http://www.daidometal.com/>



環境に配慮した  
「植物油インキ」を  
使用しています。



適切に管理された森林で  
生産されたことを示す「FSC®」  
認証紙を使用しています。